

令和2年度東北地方発明表彰

東北経済産業局長賞

屋根雪自動落雪システム（特許第6024187号）

[福島県発明協会]

五十嵐 健作 株式会社テクノあいづ 代表取締役会長

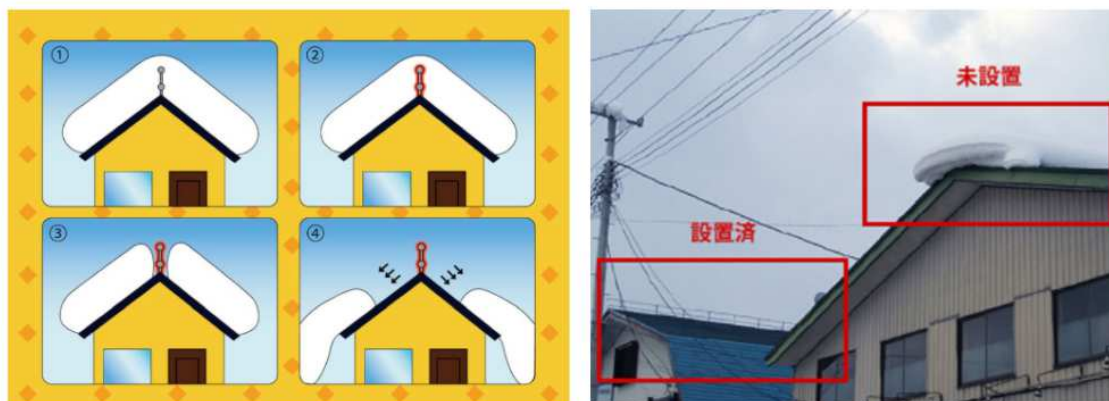
実施功績賞

河原田 孝則 株式会社テクノあいづ 代表取締役社長

本発明は、屋根棟部分全体に融雪ヒーター線を収納した金属パイプを設置し、ヒーター線の周りを融雪することで積雪を割って、雪の自重と重力により屋根の落雪を行うシステムに関するものである。

ヒーター線は金属製中空管に収納され、積雪部の上方に所定の距離を隔てて配設される。堅牢な金属ストレート管によって保護され、風雨雪等に直接曝されることがないため、耐久性があり、維持管理費を軽減できる。また、ヒーター線を収納した金属製中空管を複数の支持金具により積雪部に配設するという簡易な構造であるため、工期も短く設備費も軽減することができる。

棟部分に積もった雪を融雪ヒーターで融かして雪割りすることにより、雪の自重で落雪を行うため、棟に残った雪塊が自然落雪して起こる落雪事故を未然に防ぐことができるため、危険な屋根上での雪下ろし作業が不要となる。



■ 本発明「ヤネラク」による落雪の仕組み